

ZapierでWebhooksを使用する方法

概要

Webhooks（別名コールバック）を使用すると、サードパーティーのAPIをトリガーしたりWalkMeイベントデータを分析プラットフォームに追加したりすることでワークフローにWalkMeを直接組み込むことができます。

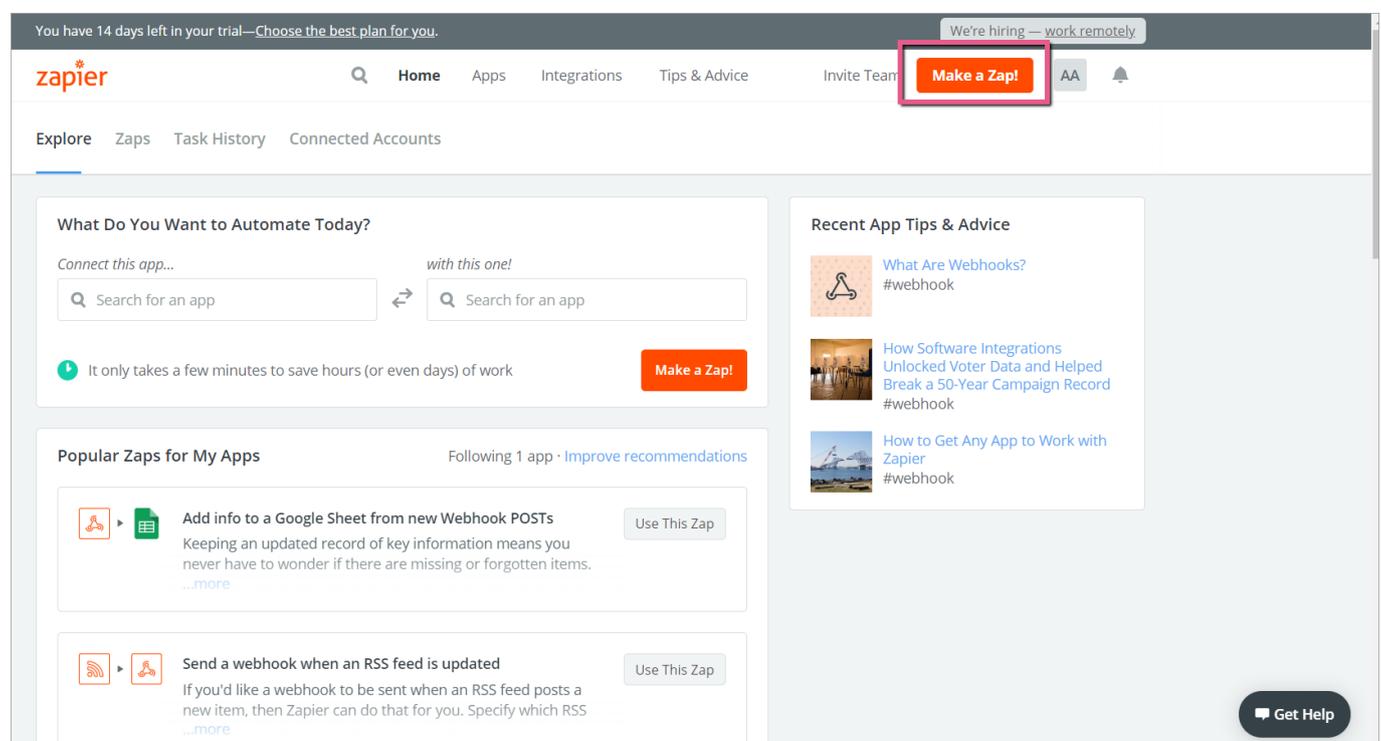
この記事ではZapier向けのWebhooksを定義する方法について説明します。そのためWebhooksを使用してGoogle Sheetsを更新するエンドツーエンドの例を紹介しています。

Webhooksを使用したGoogle Sheetsへのコンテンツ送信のエンドツーエンドの例

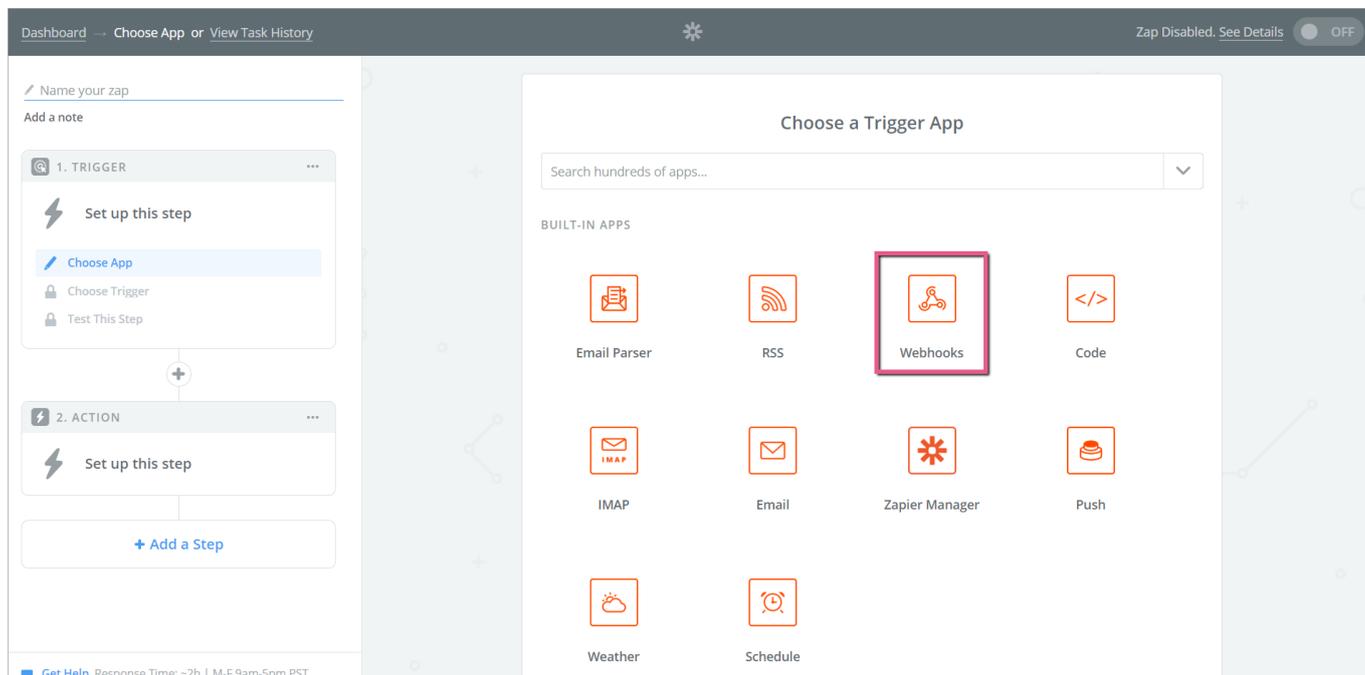
ステップ1：アカウントを開設またはZapierにログインします。

- ウェブサイトのアドレス：<https://zapier.com/>

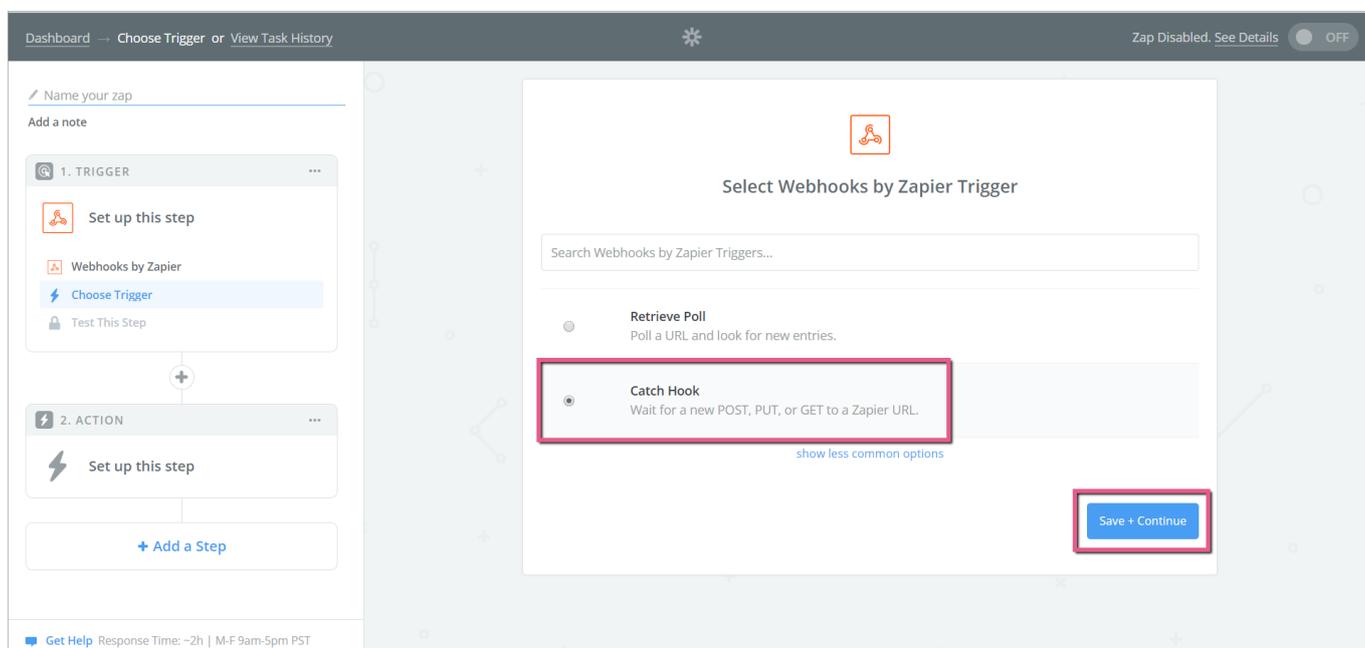
ステップ2：[*Make a Zap!*（Zapを作成！）] をクリックします。



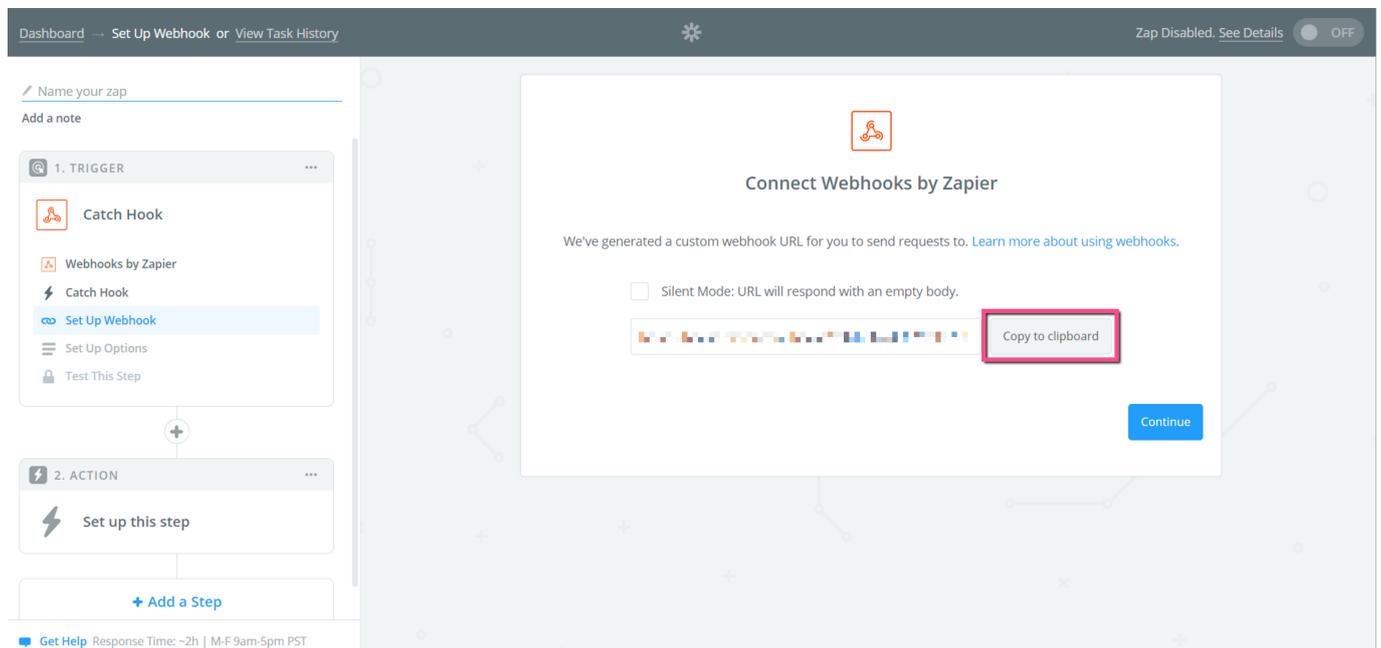
ステップ3 : [*Webhooks*] をクリックします。



ステップ4 : [*Catch Hook (フックをキャッチ)*] ラジオボタンをクリックし、
[*Save + Continue (保存して続行)*] をクリックします。



ステップ5 : [*Copy to clipboard* (クリップボードにコピー)] をクリックします。



ステップ6「[Webhookの設定方法](#)」の記事を確認します。

- [Webhooksを使用してWalkMeイベントデータをサードパーティシステムに送信する方法](#) の記事に記載されている手順をご確認ください。
- 以下のステップは、Zapier向けの特別なWebhooksの設定です。

ステップ7 : ウィザードを使用してインサイトでWebhookをセットアップします。

ウィザードステップ1 : イベントを定義する

ステップ

1. Zapierに送信するイベントを選択します。
2. [[Advanced](#) (詳細)] をクリックして、プロパティのリストを開きます。
3. 上部の事前定義済みのプロパティから選択して名前を変更したり (イベントが選択された状態になっていることを確認してください)、 [*ADD PROPERTY* (プロパティの追加)] をクリックして特定の値を持つプロパティを送信したりすることができます。

Edit Webhook ✕ Esc

1 Define Event

2 Set Destination

wm.euld ? [Rename property](#)

wm.language ? [Rename property](#)

wm.env ? [Rename property](#)

: 🗑️

: 🗑️

[+ ADD PROPERTY](#)

[CONTINUE >](#)

ウィザードステップ2：送信先を設定する

ステップ

1. 送信先プラットフォーム名を入力します。この名前は、送信先のシステム（この場合Zapier[®]）を識別します。

Edit Webhook

1 Define Event 2 Set Destination

Destination Platform Name
Zapier

Request Type
POST

Destination URL
https://hooks.zapier.com/hooks/catch/

Auth. Key Value
Enter property name... : Enter property value...

Headers

< BACK TEST SAVE

2. リクエストタイプを [POST:

Edit Webhook

1 Define Event  2 Set Destination

Destination Platform Name

Request Type

Destination URL

Auth. Key Value
 :

Headers

[< BACK](#) [TEST](#) [SAVE](#)

に設定します。

- 上記のステップ5でコピーした送信先URLをPOST

Edit Webhook ✕ Esc

1 Define Event ✓ 2 Set Destination

Destination Platform Name

Request Type

Destination URL

Auth. Key Value
 :

Headers

[← BACK](#) [TEST](#) [SAVE](#)

の隣のプロパティフィールドに貼り付けます。

- **[TEST]** をクリックします。
 - これにより、ウィザードステップ1で定義したイベントが送信先のプラットフォームに送信され、接続が正常に行われたことが確認されます。
 - 「テストが正常に完了しました。」というメッセージが表示されるはずですが。

Edit Webhook

1 Define Event  2 Set Destination

Destination Platform Name

Request Type: POST
Destination URL:

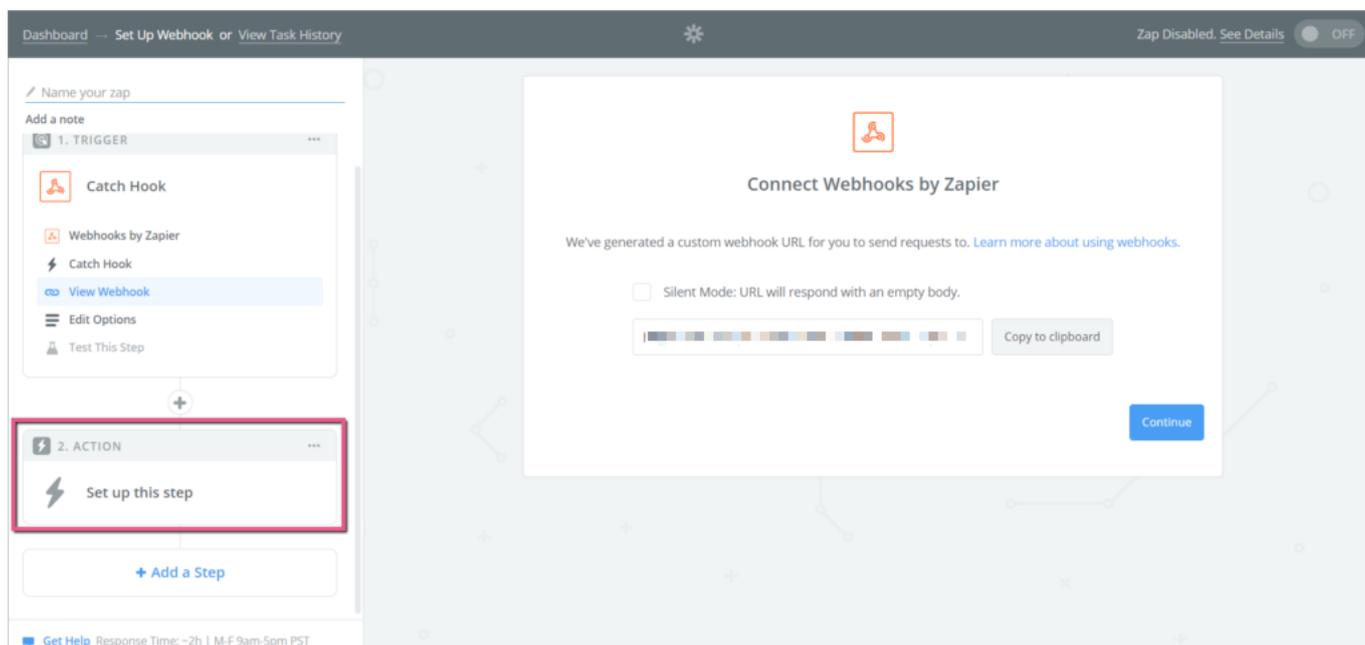
Auth. Key Value
 :

Headers

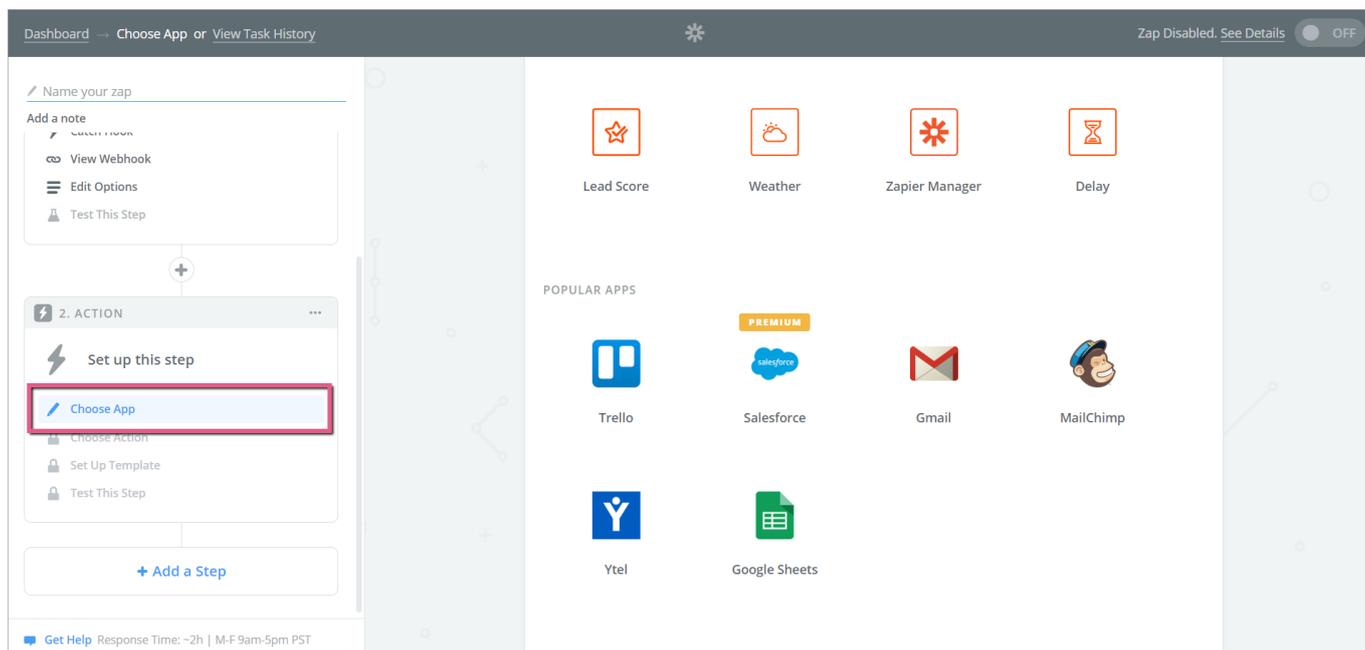
[← BACK](#) ✔ Tested Successfully! [SAVE](#)

ヒント □ サクセスメッセージが表示されない場合は、上記の手順で、すべての必須プロパティが正しく定義されているかどうかを確認します。

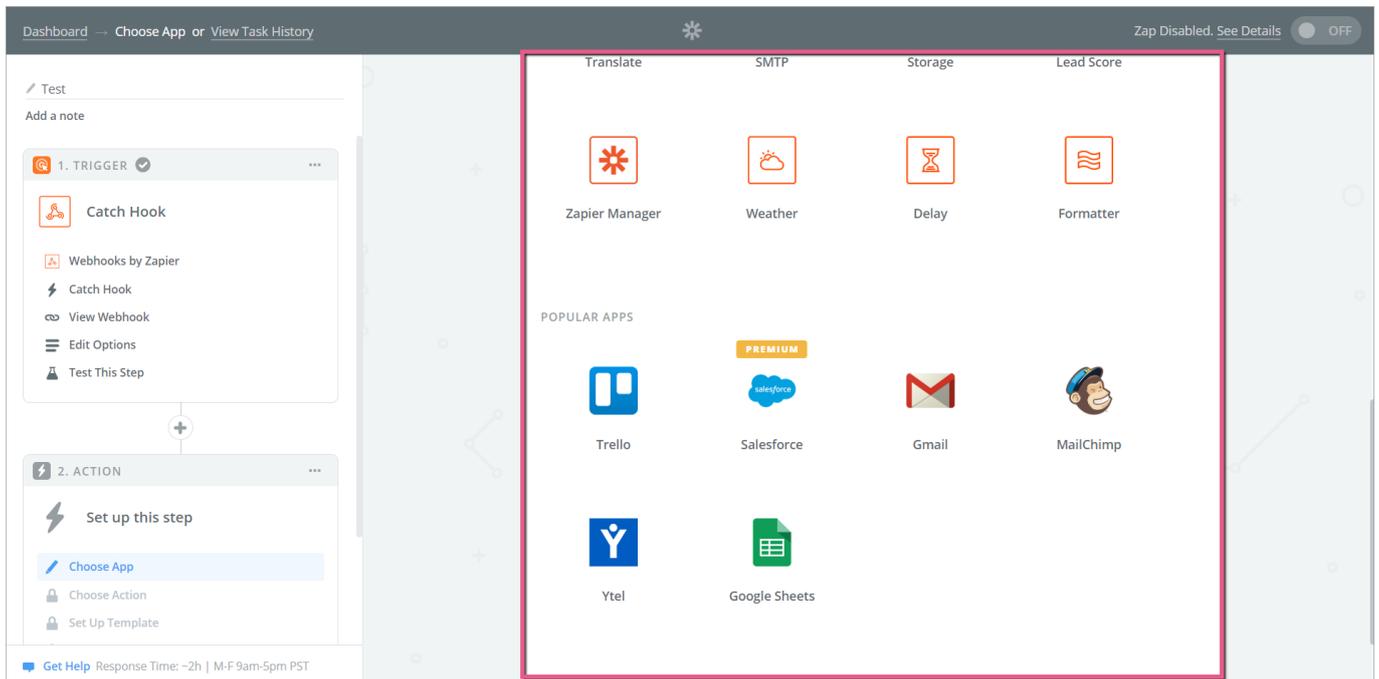
ステップ8 □ Zapierシステムに戻り、 [Set up the step (ステップの設定)] をクリックします。



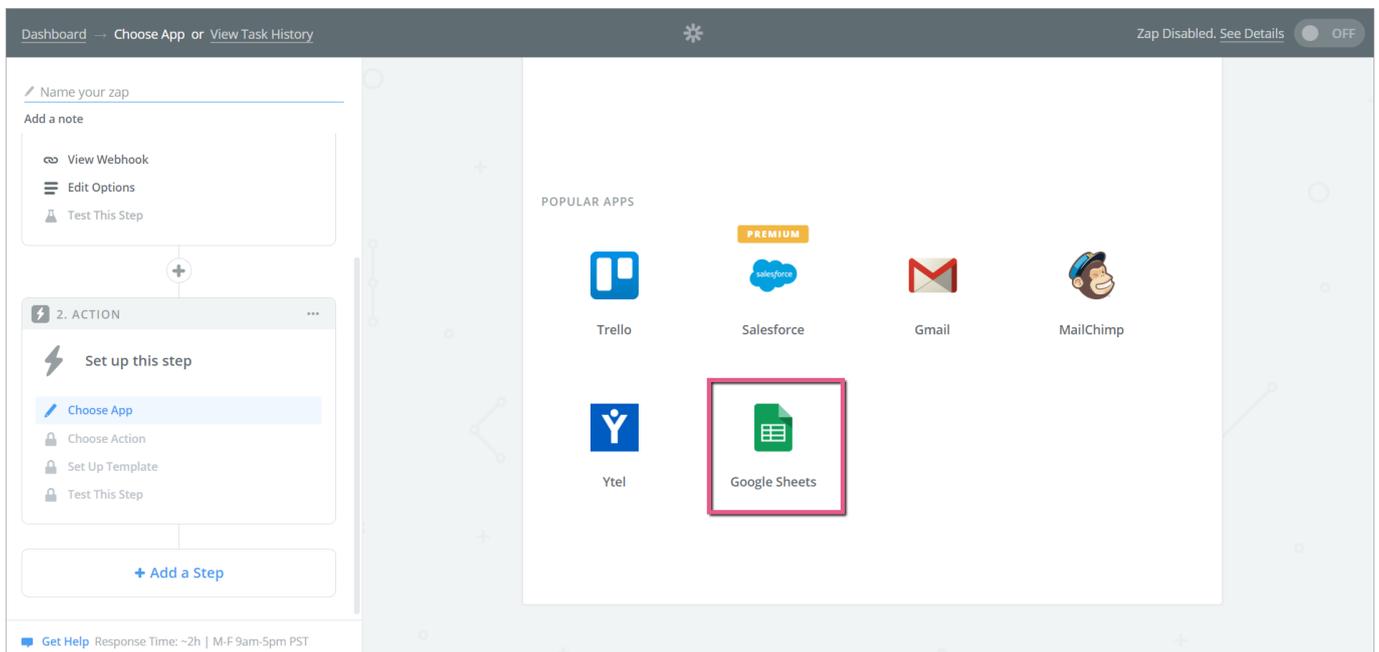
ステップ9： [Choose App (アプリを選択)] をクリックします。



ステップ10 Webhook経由で接続したいアプリをクリックします。

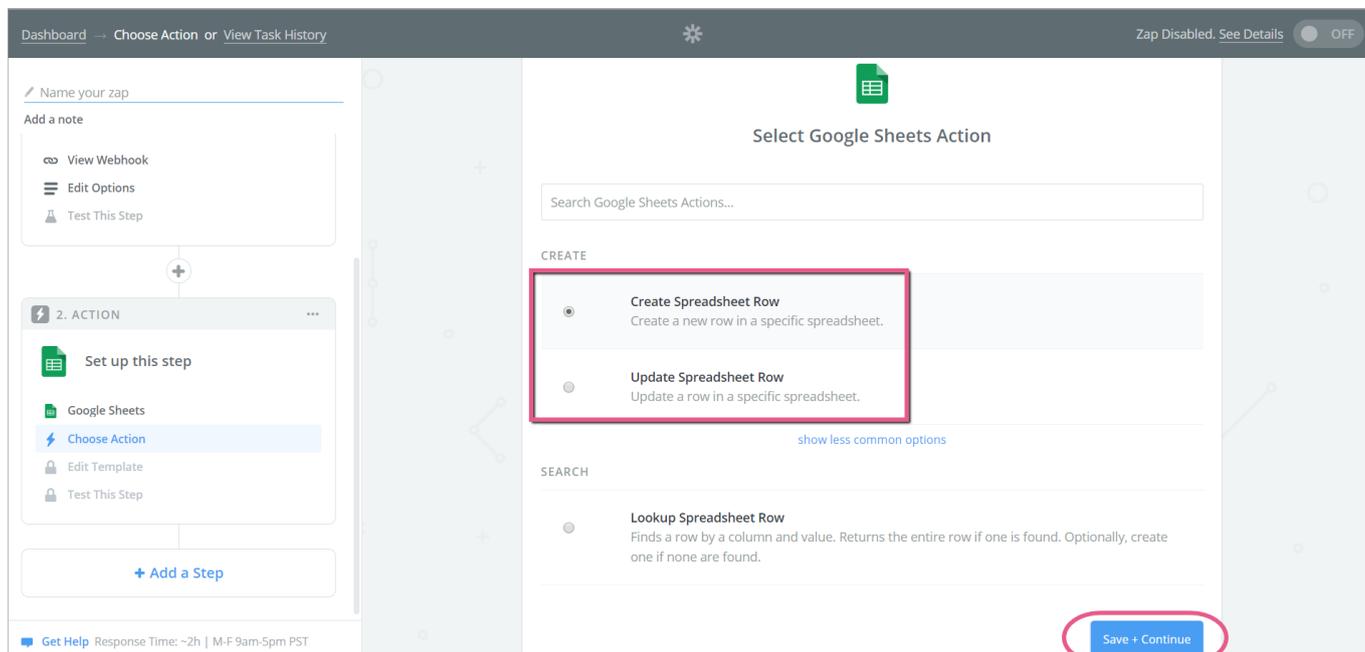


ステップ11：接続したいシステムとして*Google Sheets*を選択します。



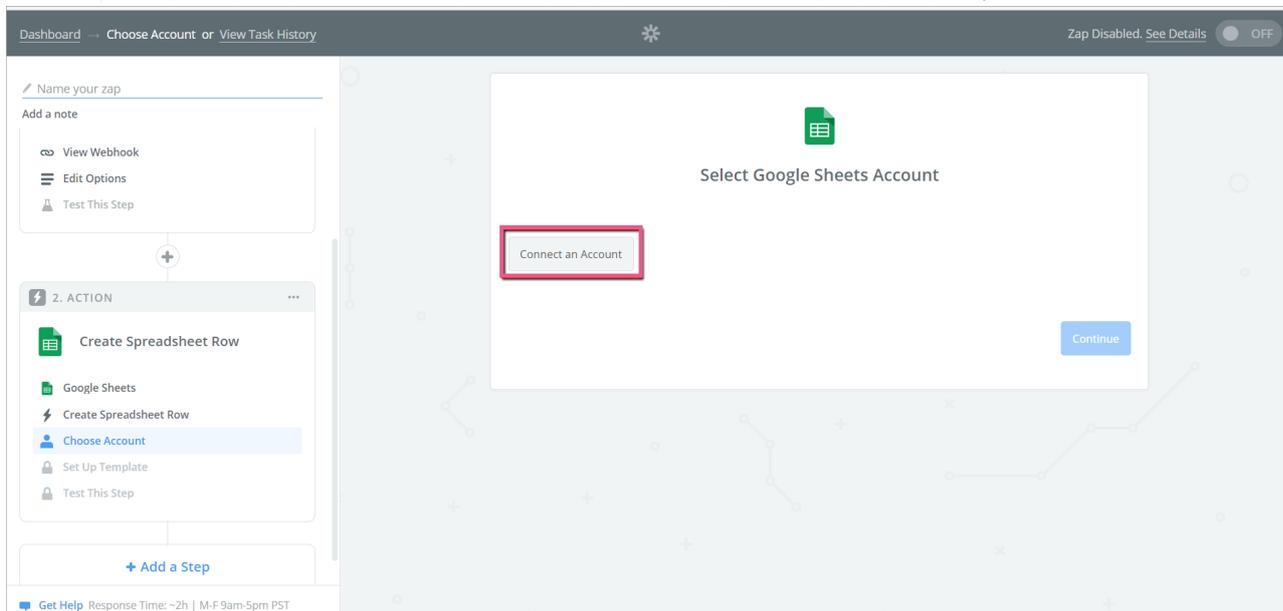
ステップ12：[*Create Spreadsheet Row* (スプレッドシート行の作成)] ラジオボタンをクリックします。

ステップ13 : [*Save + Continue* (保存して続行)] をクリックします。



ステップ14 Googleアカウントを接続します。

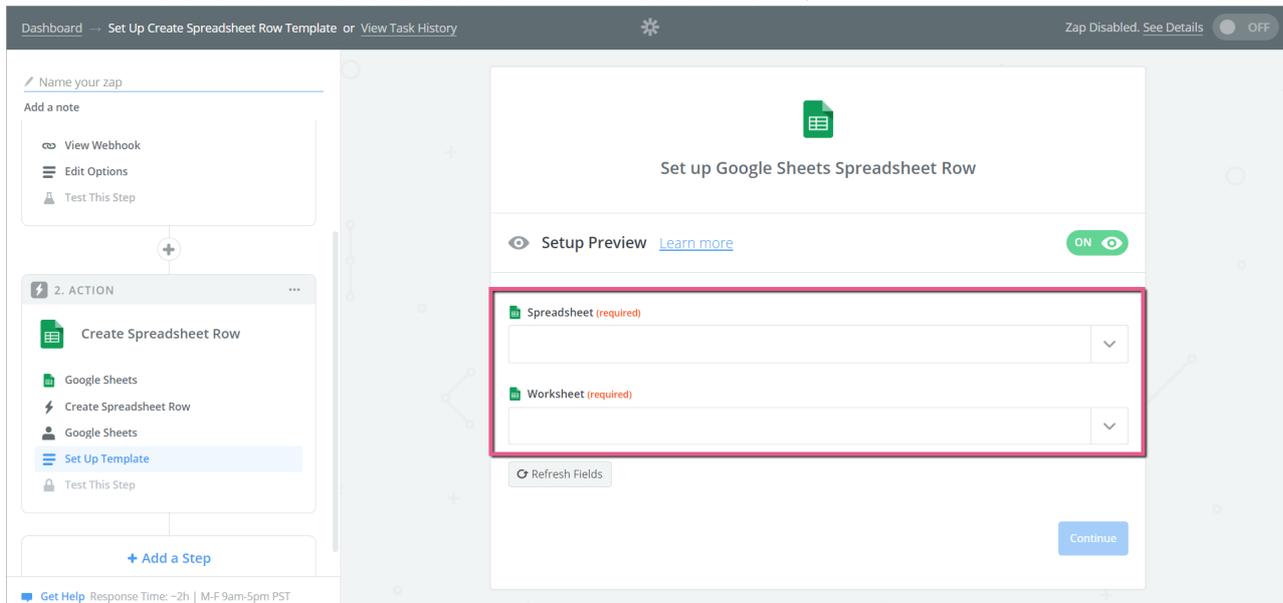
- または、行を作成したいスプレッドシートを含むアカウントを接続します。



ステップ15 : [*Save + Continue* (保存して続行)] をクリックします。

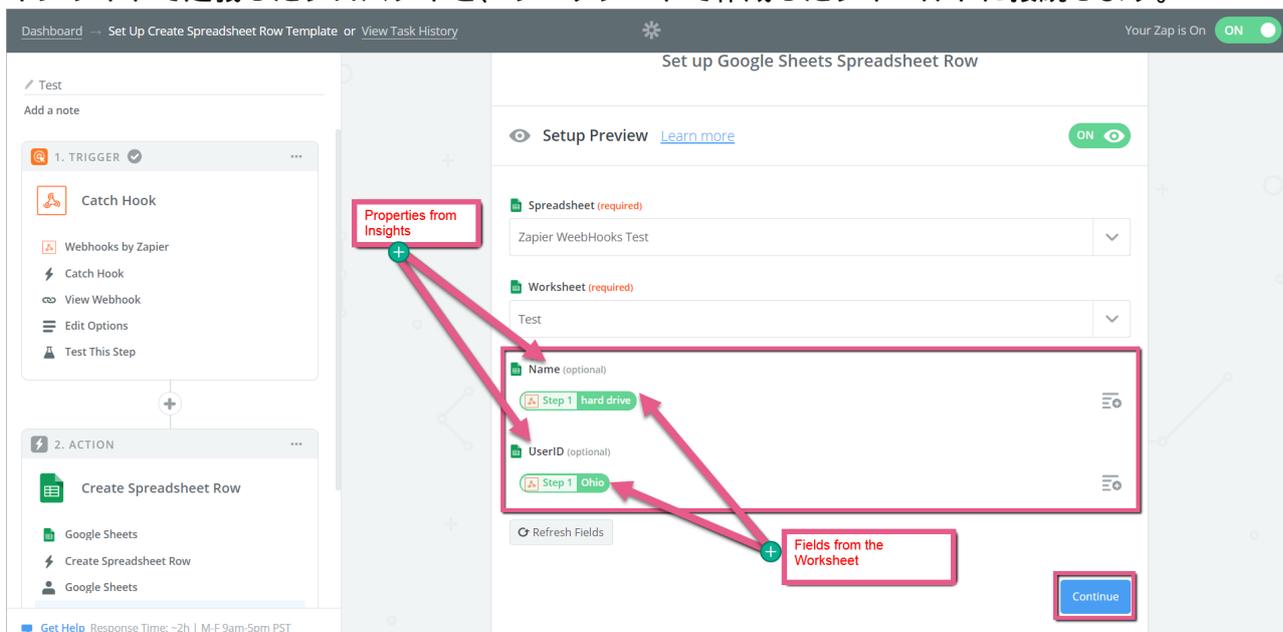
ステップ16 : スプレッドシートとワークシートを選択します。

1. Googleアカウントからスプレッドシートを選択するか、新しいスプレッドシートを作成します。
2. ドロップダウンリストからワークシートを選択します。
 - このリストには、スプレッドシートの利用可能なタブがすべて表示されます。
3. ワークシートにフィールドが含まれていることを確認します。



ステップ17 : フィールドを接続し、 [Continue (続行)] をクリックします。

- インサイトで定義したプロパティを、ワークシートで作成したフィールドに接続します。



ステップ18 : スプレッドシートへの接続をテストします。

- [Send Test to Google Sheets (Google Sheetsにテストを送信)] をクリックし、スプレッドシートに必要な結果が表示されることを確認します。

 >  **Send Test Spreadsheet Row to Google Sheets**
To test Google Sheets, we need to create a new spreadsheet row. This is what will be created:

SAMPLE:

🔍 Search...

Spreadsheet: Zapier WeebHooks Test

Worksheet: Test

Name: Slack Test

UserID: 

EMPTY FIELDS:

Skip Test

Send Test To Google Sheets

	A	B	C
1	Name	UserID	
2	hard drive	Ohio	
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			

ステップ19 : [*Finish* (終了)] をクリックします。



Test was successful!

We'll use this as a sample for setting up the rest of your Zap.

A Test spreadsheet row was sent to Google Sheets about 21 seconds ago.

SAMPLE FROM GOOGLE SHEETS:

Search...

COL\$B:	Ohio
id:	3
COL\$A:	hard drive
row:	3

Re-test This Step

Add a Step

or

Finish

ステップ20のZapをオンにします。

Dashboard or View Task History Your Zap is On

Test

Add a note

- Catch Hook
- Webhooks by Zapier
 - Catch Hook
 - View Webhook
 - Edit Options
 - Test This Step

+

2. ACTION

- Create Spreadsheet Row
 - Google Sheets
 - Create Spreadsheet Row
 - Google Sheets
 - Edit Template
 - Test This Step

Awesome! Your Zap is working.

YOUR ZAP IS ON

While on, this Zap will run instantly when the Webhooks by Zapier Catch Hook trigger happens.

See it on your dashboard or Make another Zap

[Get Help](#) Response Time: ~2h | M-F 9am-5pm PST